The 46th JCI Technical Conference | A. Material & Construction | Special concrete

Special concrete

座長:齋藤尚(土木),山﨑順二(建築)
Wed. Jun 26, 2024 1:00 PM - 3:00 PM Room 2 (小展示室B)

[1191]Suggestions for grouting materials and aggregates for the achievement of environmentally friendly Two-stage concrete

Yurika Noguchi[1], Yuya Naito[1], Takeshi Iyoda[1] (1.芝浦工業大学)

Keywords: TSC、高炉スラグ微粉末、再生骨材、上澄水、膨張材

世界的な脱炭素社会実現のために，地産地消を目指す新たなコンクリートの開発が必要不可欠である。本研究では環境負荷を配慮して運搬などの削減を考慮した TSCの提案を行う。環境配慮型 TSCのために，環境負荷低減できるグラウト材の開発ならびに骨材種類の影響を検討した。その結果，高炉スラグ微粉末を大量に利用し練混ぜ水に上澄水を用いたグラウト材を提案するとともに，再生砕石に二酸化炭素を吸収させた骨材を利用することで，その実現の可能性を提示できた。

©Japan Concrete Institute